

# JSC、五輪決定2週間前に報告

新国立競技場計画の工費 1000億円 2000 3000 3500

2012年 11月7日	JSCの審査委員会でハデイド氏の作品を最優秀案に決定。 <b>1300億円</b> で募集	1000	2000	3000	3500
13年 8月5日	JSCは文部科学省に <b>3462億円</b> と報告。文科省は大幅な削減を指示	1000	2000	3000	3500
8月20日	JSCは解体費を含め <b>1358億~3535億円</b> の7案を文科省に報告	1000	2000	3000	3500
9月7日	20年の夏季五輪・パラリンピックが東京に決定	1000	2000	3000	3500
11月26日	JSCは有識者会議でコンパクト化により <b>1785億円</b> と説明	1000	2000	3000	3500
15年 7月7日	JSCは有識者会議で <b>2520億円</b> と説明	1000	2000	3000	3500
17日	安倍晋三首相が計画を白紙に戻すと発表	1000	2000	3000	3500

## 新国立

二〇二〇年東京五輪・パラリンピックの会場となる新国立競技場の建設計画をめぐる、事業主体の日本スポーツ振興センター(JSC)が二年前、開閉式屋根などを設けない千三百億円余の簡素案を作成していたことが関係者への取材で分かった。この案はまともに検討しないまま不採用となった。政府が今月中にもまとめる新しい整備計画は開閉式屋根を採用せず、千数百億円を上限とする方針。当時のコスト意識の低さがあらためて問われそうだ。

(上田千秋、森本智之) — 関連③面

# 2年前屋根なし簡素案

## 文科省 ハデイド氏案優先 検討せず

この案は、一三年八月にJSCが設計会社社のJV(共同企業体)とまとめた七案の一つ。関係者の話などによると、JSCは当時、国際デザインコンクールで最優秀賞となったザハ・ハデイド氏のアイデアを全て盛り込めば三千四百六十二億円になると、設計JVから報告を受けていた。工費は概算で千三百億円を予定したため、JSCから報告を受けた文部科学省は削減を指示。JSCは解体費を含め千三百五十八億~三千五百三十五億円の七案を作成し、文科省にも伝えた。最も安い案が開閉式屋根や可動床がない「一般的なスタジアムのイメージに近いもの」(JSC関係者)だったという。

一方、最高額はハデイド氏案の特徴である巨大アーチ構造などを盛り込んだもので、残る五案はアーチの長さや床面積、資材の質など

に近しいもの」(JSC関係者)だったという。一方、最高額はハデイド氏案の特徴である巨大アーチ構造などを盛り込んだもので、残る五案はアーチの長さや床面積、資材の質など

どに依りて作成。JSCは結局、床面積を二割減らしながらも開閉式屋根や可動床、アーチ構造は設ける千七百八十五億円(解体費を除く)の案を選んだ。九月に文科省へ報告し、十一月に有識者会議で説明した。JSCが文科省に七案を報告した時期は、二〇年五輪が東京に決まる二週間余り前だった。工事が難しいとされるアーチ構造をやめれば、工費を減らせる可能性があったが、文科省関係者は「招致への悪影響を懸念してハデイド氏のデザインが変更になるような抜本的な対応は検討すらしなかった」と説明する。

開閉式屋根などを断念しなかったのも「収益を安定させるため、コンサートなどにも使う必要があった。屋根を諦める選択肢はなかった」。ハデイド氏案をやめると二位の案で作業をやり直したりする必要が生

じ、一九年秋のラグビー・ワールドカップ(W杯)に間に合わない。変える発想はなかった」と述べた。

JSCはその後、開閉式屋根の設置を五輪後にして二千五百二十億円で施工者と合意したが、安倍晋三首相が今年七月に白紙撤回を表明した。新たな計画では開閉式屋根を採用せず、機能は原則として競技に限定する方針。完成は二〇年春までとし、一九年ラグビーW杯では使わない。

### きょうの紙面

#### 学力テスト結果

柔道女子 中村が優勝 22  
安保法案 学ぶ高校生 28

テレビ・ラジオ  
15~18

親子で学ぶ 7  
北朝鮮と時差30分

・特報 26 27  
「知日派」報告書を検証

証券 1419  
スポーツ 1419  
国際小説 1419  
地域 2425

# 東京新聞

中日新聞東京本社  
東京都千代田区内幸町二丁目1番4号  
〒100-8505 電話 03(6910)2211



銀座本店六丁目並木通り  
登録商標商号

#### 紙面について

●電話 03-6910-2201  
(土日祝日除く) 9:30~17:30  
●FAX 03-3595-6935

東京新聞ホームページ

TOKYO Web  
www.tokyo-np.co.jp

本紙記者が  
ツイッターで  
つぶやいています

東京新聞政治部  
東京新聞けいざいデスク  
東京新聞写真部  
東京新聞鉄道クラブ  
東京新聞文化部  
東京新聞生活部  
東京新聞スポーツ部  
東京新聞エンターテインメント部  
東京新聞チャリティ部